

2022年9月吉日

### Saitama Notes Terri Weifenbach テリ・ワイフェンバック 写真展

Part 1 “Flowers & Trees”  
2022年10月14日（金）～12月25日（日）

Part 2 “Cherry Blossoms”  
2023年1月14日（土）～4月2日（日）

1:00PM～6:00PM/ 休廊 月・火曜 / 入場無料

ブリッツ・ギャラリー

〒153-0064 東京都目黒区下目黒 6-20-29 TEL 03-3714-0552

JR 目黒駅からバス、目黒消防署下車徒歩3分 / 東急東横線学芸大学下車徒歩15分

東京目黒のブリッツ・ギャラリーは、米国人写真家テリ・ワイフェンバック（Terri Weifenbach）の写真展「Saitama Notes」を開催いたします。

ワイフェンバックは、2020年にさいたま市で開催された「さいたま国際芸術祭 2020」に参加。2019年春に同地を訪れ、芸術祭のテーマ「花 / Flower」を念頭に置いて作品を撮影しました。2020年春の開催予定だった芸術祭は新型コロナウイルスの感染拡大により11月に延期され、ワイフェンバックの作品はメイン会場の旧大宮区役所で展示されました。しかしコロナ禍の中、残念ながら多くの人は会場に足を運ぶことができませんでした。

本展は、同作を改めて本格的に紹介する写真展です。パート1では「Flowers & Trees」を、そしてパート2では、桜の開花時期に合わせて「Cherry Blossoms」を開催いたします。

ワイフェンバックは、日常にある何気ない花や草木、鳥や昆虫などの自然シーンで知られる写真家です。ピンボケ画面の中にシャープにピントがあった部分が存在するカラー写真が特徴で、夢の中にいるような、瞑想感が漂う光り輝く作品には根強い人気があります。彼女はそれらに、自然を愛し崇拝する感覚を持って接しています。私たち日本人は、かつて山河に神の存在を感じ、それと共に生きるという自然観を持っていました。彼女は、そのような古の日本人の美意識である「優美」に共感を持って表現しており、同時に自然を神の創造物ととらえ、人間が支配し管理するという西洋の考え方へ疑問符を投げかけているのです。彼女の作品は、前作「Cloud Physics」で明らかになった様に、キャリアを通して気候変動問題や自然環境保護につながるメッセージを投げかけているのです。

- 1/3 -

6-20-29 Shimomeguro Meguro-Ku Tokyo, 153-0064  
info@blitz-gallery.com tel 03-3714-0552  
月火休廊、入場無料



ワイフェンバックは2002年にイタリア北部の南チロル地方の自治体のラーナ (Lana) で集中的に撮影を行い、美しい写真集「Lana」(Nazraeli Press)を制作しています。今回は撮影場所をさいたま市に移して、全く同様のスタイルと、被写体へのアプローチでさいたま市各地を撮影しています。タイトルの撮影地情報がなければ、見る側はイタリアやフランスのネイチャー・シーンだと勘違いするのではないのでしょうか。さいたま市の撮影場所は、市民の森・見沼グリーンセンター、深井家長屋門、氷川女體神社、井沼方公園、見沼通船堀、見沼代用水東縁、見沼代用水西縁、見沼氷川公園、見沼自然公園、見沼臨時グラウンド、武蔵第六天神社、尾島農園、さぎ山記念公園 青少年野外活動センター、芝川第一調節池、田島ヶ原サクラソウ自生地など。ワイフェンバックが撮影したことにより、美しい自然を持つさいたま市が間違いなく再発見されるでしょう。自然を好んで被写体にするアマチュア写真家が訪れる聖地になるかもしれません。

本展では、「Saitama Notes」シリーズから、デジタル・アーカイバル・プリント作品による大小様々なサイズの約37点が2回のパートに分けて展示されます。一部の主要作品は重複展示されます。

ぜひご覧いただくとともに、貴媒体においてのご紹介をよろしくお願いいたします。

## Biography

WEIFENBACH, Terri (テリ・ワイフェンバック)

1957年米国ニューヨーク州、ニューヨーク市生まれ。2019年以来、フランス・パリに在住。メリーランド大学で絵画を学んだ後、約30年以上に渡り写真家として活躍。また教育者としても、コーラン・カレッジ・オブ・アート・アンド・デザイン、ジョージタウン大学などで教鞭を執っていました。2015年にはグッゲンハイム奨学金を得ています。写真集は「In your dreams」(1997)、「Hunter Green」(2000)、「Lana」(2002)、「Between Maple and Chestnut」(2012)、ジョン・ゴセージとの共著「Snake Eyes」(2002)、「Cloud Physics」(2021)などがあり、初期作はレア・フォトブックとしてコレクターズ・アイテムになっています。作品はアリゾナ大学 Center for Creative Photography などの世界中の美術館でコレクションされています。2017年、IZU PHOTO MUSEUM (静岡県)で「The May Sun」展を開催。2020年には「さいたま国際芸術祭 2020」に参加。ブリッツ・ギャラリーでは、複数回の個展を開催しています。(カッコ内は作品/写真集として発表された年)



### 展示予定作品画像



No.1: © Terri Weifenbach  
"Saitama Notes #8896, 2019"



No.2: © Terri Weifenbach  
"Saitama Notes #7941, 2019"



No.3: © Terri Weifenbach  
"Saitama Notes #9591, 2019"



No.4: © Terri Weifenbach  
"Saitama Notes #7918, 2019"



No.5: © Terri Weifenbach  
"Saitama Notes #9468, 2019"



No.6: © Terri Weifenbach  
"Saitama Notes #9732, 2019"

上記図版をプレス掲載用にデータにてご用意しております。

- 3/3 -

お問い合わせ先  
ブリッツ・ギャラリー  
<https://www.blitz-gallery.com>

6-20-29 Shimomeguro Meguro-Ku Tokyo, 153-0064  
info@blitz-gallery.com tel 03-3714-0552  
月火休廊、入場無料